



Yonago East Weekly

【生涯の友と共に、扉を開く】

- 創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 スマイルホテル米子 Tel (0859) 32-5531
- 例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ANAクラウンプラザホテル米子
米子市久米町53-2 Tel (0859) 36-1111
- 会長/西村正男 ●幹事/足立博俊 ●会報/面谷博紀

出席報告

会員数 107 名
 出席数 57 名 欠席数 45 名
 出席免除会員 5名 名 荒川(雄)君 杉原(弘)君
 新納君 佐田山君(有) 宮本(守)君
 出席率 57.94 %

ビジター

メイクアップ

会員5名(8/4出席委員会) 楠君(8/4香住RC)
 会員2名(8/21米子RC)

今週のお祝

本人誕生祝: 1日 高田 剛 君 5日 長棟信
 泰君 10日 田淵亮達君 17日 荒川雄司君 26
 日 足立 慶君 永見吉平君
 スマイルBOX 12,0000 円 (305,000 円)
 本人誕生祝: 長棟君、高田(剛)君 創立記念日
 祝: 足立(耕)君、秦野君、細田君、岩崎(浩)君、
 岡(宏)君、高田(剛)君

会長挨拶

今日も例会の開催に際し皆さんにお集まりいただいたこと大変喜んでおります。

いつもコロナのことばかり言いますが、コロナの感染が地方にもやってきたなと感じています。今から百年くらい前にスペイン風邪が流行った時があり、世界的には三波あったと言われています。ただ日本では前流行、後流行という二波で捉えられております。

前流行の時、始まってから一年くらいの間、これも今と一緒に都会から田舎の方に広がり、当時の新聞記事を調べた人によると「ある村は全滅」という記事もあったようで、一年くらい流行って日本の隅々までいって終息して、一旦落ち着いたようにみえてから、その半年後に後流行「第二波が来た」ということでした。今回は「第二波」というのか、「第一波」が済んでなかったのではないかと私は思っています。

今日もまた鳥取市で一人確認されたとラジオで言っており、当クラブの運営につきましまし二点ほどお話ししたいと思います。

ひとつは、今月末に予定していました「納涼夜間例会」につきまして中止するかどうか理事会で大変議論いたしました。出来ることならやった方が良いのですが、その場合どういう形で出来るかを議論しましたが、理事の間では半々でしたけれども、中止することといたしましたのでそのことをご報告いたします。

それから親睦活動委員会のことですが、今回のように夜間例会が出来ない等の状況になってしまいますと親睦委員の方に活躍していただく場がなくなっていくことになってきます。親睦活動委員の方は入会してから年数の浅い方に担っていただいておりますが、大きな例会が出来ないとしたら、委員会での活動を通じての親睦やロータリーの在り方についての議論を深めることが不十分となるのが心配ですので、コロナ渦の状況を考えると、親睦活動委員の方には、親睦活動委員会とは別にもう一つ重複してでも委員会所属を決めて、その委員会

活動を通じて集まっていたくようなことができたかと考えております。今日それを実施した方がよい情勢になってきたと思いましたので、理事会に諮り理事の皆さんとの議論を踏まえたくえで進めていきたいと思っております。

以上のような方針を考えているということをお伝えしご挨拶とさせていただきます。

幹事報告

- 1.R財団寄付1月~6月 個人寄付の確定申告用領収書を該当者へ
- 2.10/18地区大会(岡山国際ホテル)未回答の方は回答お願いします
- 3.令和2年7月豪雨災害義援金 100,000円送金 (RI第2720地区(熊本)と2700地区(福岡)合わせて)
- 4.8月ロータリーレート1ドル 105円
- 5.記念切手「日本のロータリー100周年」発行のお知らせ 9/18発売
- 6.鳥取西RCより「創立40周年記念誌」
- 7.「カトマンズ通信 2020/7/23 (山根正子さんにご縁のある方に)」
(日本・ネパール人づくり協会より)
- 8.例会変更のお知らせ
 米子中央 8/6(木)移動例会⇒休会
 ビジター受付あり
 8/13(木)休会 なし
 米子・鳥取西 8/7・14(金)休会 なし
 境港 8/11・25(火)休会 なし
 米子南・鳥取中央 8/17(月)休会 なし
 倉吉 8/11・18・25(火)休会 なし
 当クラブ 8/12休会



ロータリーは機会の扉を開く
ROTARY OPENS OPPORTUNITIES

＜本日のプログラム＞ 理事抱負

長棟信泰 副会長

米子東RCに入会して21年、また倉吉出身ですが米子にきて38年になります。30代半ばに米子青年会議所に入会し公私ともに鍛えられまして貴重な経験をさせていただきました。45歳の時に米子東RCにお世話になることになりました。素晴らしい先輩に出会うことができ、いろいろな意味で育てていただいたと思っています。仕事で毎週のように東京に行っていましたが、今は密になる所にはいかにないように自重しております。国際系・海外系といった私の得意分野が生かせない状況ですが、今後環境が変わればまた皆さんに喜んでいただけるようなことが提供できるのではと思っています。皆さまにはご迷惑がかからないよう、一年間、西村会長の縁の下の力持ちとなっていきたくと思いますのでよろしくお願いいたします。

永島正道 副幹事

以前は7年連続皆勤していたこともありますが、昨年度の年間出席率が大変悪く、このようなお役目をいただいているのかなどと思っております。昨年で父が亡くなって10年、今年6月でちょうど60歳、今年の5月で理事長を務めて14年(父も14年間、理事長を務めました)、ロータリークラブに入会して今年で10年と、自分にとって節目の年になります。自己変革のチャンスかとも思い、副幹事を引き受けさせていただきました。現在、足立幹事の下でお手伝いをさせていただいておりますが、一生懸命務めさせていただこうと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

種田 進 無任所理事

米子東RCで2番目か3番目かの在籍年数(46~47年)になったと思っておりますが、いい具合に健康にも恵まれて、出席率も100%をクリアしております。無任所理事になったのは坂口紀之さん、宮本さん、尾沢さん、高橋さん、それと今回で5回目となります。今まで何ごともなく過ごしてきておまして、これが一番いいことです。いいことにアドバイスすることはしやすいのですが、困ったことにアドバイスをさせていただくことはとても難しいことです。

大変感心していることがあります。理事会の2、3日前には議題についてのファックスが必ずありますし、きちっとした報告書も3、4日のうちにきます。これは初めてのことです。幹事さんが副幹事さんに親心をもって指導をされているようで、大変素晴らしいことだと思っております。

今年一年、素晴らしい一年で終わるように、皆様方のご協力をお願いすることが無任所理事の仕事と思っております。よろしくお願いいたします。

宮本 守 無任所理事

昔のロータリーはこうだったというところを少しだけお話させていただきます。

昔の例会は出席率は90何パーセントで、誰が休んだのかわかるような例会でした。メイクアップにつきましても、例会には毎回、必ず何人かの方が来られていました。会員70名台が長い間続き、24-25年前の種田さんが会長の時に100名を超えました。それから徐々に減って70何名が続いて、井上賢明君の時にチャレンジ100を打ち出して4年間かかって100名になり、それが今も続いています。その間に新宮ガバナーが米子東から出まして、その時にアメリカのソルトレイクで世界大会があり、10名くらいで行きまして、ラスベガスにいった思い出があります。

メイクアップが変わってきましたが、以前は例会に訪問してメイクアップを行うのが普通でした。各クラブの例会に出席をして、いろいろと勉強するのが本質だと思います。これからメイクアップという言葉が死語になるのではという気がしております。

石部裕一 無任所理事

前会長後の無任所理事には、宴会の時の閉めの挨拶と、中学生作文コンテストの表彰式の講評をする二つの仕事があると記憶しておりますが、コロナのことがありまして、今年はどうなるかと思っています。今後、社会の仕組みが変わってくるのではないかと感じています。

病院のお話をさせていただくと、患者さんが非常に減ってきています。患者さんの心理として、本当に必要な方は来院されますが、受診しようかどうしようかという人は受診されなくなってくる、そういう時代が続くのではないかと、医療も介護も新しい生活様式となって社会が変わっていくという印象を持っています。

R情報がいろいろと入ってきますが、ロータリーも例会や活動の方式が変わってくる、そして新しい形を模索しながら根幹の部分がしっかりと活動として続けられるようにと思っています。無任所理事として医療の面からの協力ができればと思っていますのでよろしくお願いいたします。

杉本真吾 奉仕プロジェクト理事

幹事をさせていただいて以来、5年ぶりの理事ということで身が引き締まっております。5つの委員会を統括しておりますが、中学生作文コンテスト、イエジャンロータリーなど、対外的なお付き合いが多い委員会ですので、このご時世、行事ができるかどうか非常に不安に思っています。コロナの収束状況をみながら、コロナの出方をみながらの活動になるかと思っています。1年間よろしくお願いいたします。

北沢 薫 R財団理事

有能な官僚の上にいる大臣の気分でおります。

ロータリー財団は年次寄付を集めるのが大きな仕事です。最近では会費と一緒に徴収することになりましたので、本当に楽になりました。次に大変なのが地区補助金の申請ですけれども、これはすでに完了しております。中学生作文コンテストもこのお金から捻出いたします。

今年はロータリーカードを皆さんに推進して、カードを使っていただくということに力を入れようかと思っています。再来週の例会の時に荒川(圭)リーダーから皆様をお願いすると思っておりますのでよろしくお願いいたします。ロータリーカードの利用はポリオ撲滅のための資金になります。カードの維持費もいりませんのでどうぞカードを作ってご利用いただけたらと思います。9月には米山の研修がありますますが、古杉リーダーに行ってください予定です。よろしくお願いいたします。

永島清孝 会場監督

会場監督は2回目となります。入会して今年で24年となり、理事も9回目となります。初心に帰ってやっていきたいと思っています。ロータリーが好きでほぼホーム出席100%です。ロータリークラブは紳士淑女の集まりの会であり、ロータリアンとしての自信と誇りをもって例会に出席することが大事だと思います。誰が見てもロータリアンと思っていただけるようになっていただきたいと思っています。ふさわしい品位と秩序と守りながら、和やかな楽しい雰囲気でも会員相互の親睦交流が深まるような例会にしていきたいと思っています。

コロナの問題で感染拡大防止に取り組んで例会を進めていきたいと思っておりますので、ご理解いただいてご協力いただきますようお願いいたします。

次回プログラム

8/19・8/26休会

9/2「インターアクト活動報告」

米子松蔭高等学校インターアクトクラブ